

旭地域学校園（園内の学校：旭中学校、中央小学校、築瀬小学校、城東小学校）
（研究リーダー校：旭中学校）

1 研究テーマ

キャリア教育による人間関係形成能力の育成 ～ 豊かな人間関係の構築を目指して ～

2 研究内容



【乗り入れ授業】

(1) 児童生徒の発達段階におけるコミュニケーション能力・態度の到達目標を明確にし、取組の適時性や発展性に配慮した系統的な指導を工夫する。

(2) 「言語活動の充実」を図った会話科の授業研究会を行い、評価方法を工夫する。



【宮まつり後清掃】

(3) 地域の方々や保護者との触れ合いの場を設定し、積極的にボランティア活動に取り組む児童生徒の育成を図り、豊かな人間関係づくりを目指す。

(4) キャリア教育に関する講演会を実施し、自分自身の将来の在り方について考える機会をもつ。

(5) キャリア教育に関する研究図書やDVDを購入し、授業等で活用する。



【キャリア教育に関する講演会】

3 まとめ

(1) 本年度の成果

- ① 地域の福祉や環境にかかわるボランティア活動を通して、小中学生の交流、地域との交流の場が増え、豊かな人間関係づくりができた。
- ② 小中学校が連携して乗り入れ授業や生徒主体による入学説明会、中学校訪問等を実施することにより、児童と生徒、児童生徒と教職員、小中教職員間の相互理解が深まり、交流活動や情報交換がスムーズにできた。
- ③ 研究の質を向上させるために講師（3 事業所）を招き、キャリア教育に関する講話を保護者と共に聞くことにより、生徒は自分自身の将来の希望や見通しをもち、教職員や保護者はそれに対してどのように支援していくべきかというキャリア教育に対する意識が高揚した。

2 本年度の課題

- ① 本年度は乗り入れ授業前後にアンケートを実施し、その結果から具体的な児童生徒の変容の様子や実態を把握することはできたが、義務教育9年間全体を見越した課題を設定し、それぞれの教育活動を見直すなど系統的な指導までには至らなかった。
来年度は、系統性を崩さずに形成的な指導を積極的に取り組んでいく必要がある。
- ② 乗り入れ授業やボランティア活動などの情報を地域に提供する機会が少なかったため、地域全体で情報発信に取り組み、地域と共に児童生徒の育成を目指したい。
- ③ キャリア教育に関する研究図書の活用と研究の為に、小学校・中学校どちらでも利用できる図書を購入した。しかし、それらを閲覧する機会が十分に持てなかったため有効に活用することができなかった。巡回配置して乗り入れ授業時で効果的な活用を図るようにする必要がある。

